

発表事項 3

台風12号の被害による災害対策に関する緊急要請について

1 趣 旨

9月に襲来した台風12号は記録的な豪雨をもたらしました。特に被害の大きかった、和歌山、奈良、三重の三県議会が連携し、復旧対策、災害対策の充実等について、全国議長会を通じて、国へ求めていくものです。

2 要請活動

台風12号による被害が特に大きかった紀伊半島三県議会議長が連名で、全国議長会に緊急決議を要請し、決議されたことを受けて、10月6日（木）に3県議会が合同で以下のとおり要請活動を実施しました。

<参加者>

奈良県議会	国中憲治議長
和歌山県議会	新島 雄議長
三重県議会	中村進一副議長

<要請先（面談者）>

民主党	鈴木克昌民主党筆頭副幹事長 池口修次企業団体対策委員長
国土交通省	前田武志国土交通大臣 津島恭一国土交通大臣政務官

台風12号による災害対策に関する緊急要請

先に来襲した台風12号は、長時間にわたって西日本各地を暴風雨に巻き込み、洪水や土砂崩れ等、甚大な被害を発生させた。

特に、記録的な豪雨に見舞われた三重県、奈良県、和歌山県の三県では、多数の尊い人命が奪われ、今なお多くの方々が、行方不明となっている。さらに住宅をはじめ道路、電力、水道、通信等のライフライン、また農林漁業や商工業等、広範な分野で、未曾有の被害が発生している。

今回の災害は、一つの台風によるものとしては、近年において最大級の被害をもたらしたところである。

現在、三県においては、自衛隊等の協力を得て、早期の復旧に向け、全力を挙げて取り組んでいるところであるが、復旧のためには膨大な経費と労力が必要であり、また、被災された多くの住民への支援も不可欠である。

さらに、今後、このような大規模災害から住民の生命、財産を守るため、一層の災害予防対策を早急に講じなければならない。

よって、災害対策に万全を期すため、下記の事項について強く要請する。

記

- 1 各種災害復旧国庫補助事業の早期採択
- 2 土石流の発生が懸念される土砂ダムの一刻も早い解消に向けた支援
- 3 災害に係る特別交付税の重点配分
- 4 国の第3次補正予算等による復旧・復興に向けた早期の予算措置
- 5 被災者生活再建支援制度の拡充による、被災者への迅速かつきめ細やかな対応
- 6 被災者に対する税制上の特別措置
- 7 被災した農林水産業者及び中小企業者に対する金融支援
- 8 地域の実情に応じた総合的な治山治水、土砂災害対策の早期推進及び道路等の社会基盤の防災対策の強化を図るための財政措置
- 9 大災害に備えた幹線道路網の整備推進
- 10 大規模土砂災害に強い道路や河川の整備促進
- 11 指定文化財等の復旧に対する支援

平成23年10月6日

全国都道府県議会議長会